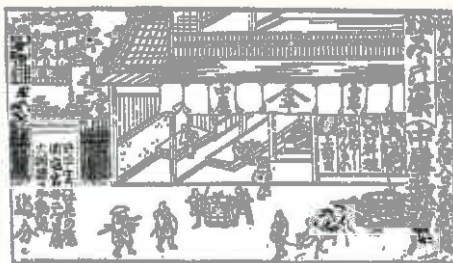


● 日光街道(日光道中)と越ヶ谷宿

徳川家康は幕府を興してから政策の一つとして、五街道の整備に着手し三代家光の時代に、日光街道は完成しました。道中には、江戸から日光東照宮までの間に21宿場が設けられました。

越ヶ谷宿は武蔵国埼玉郡にあり、起点である日本橋からは、千住・草加につづく道中三番目の宿場となります。宿場決定に伴い幕府の命令で往来に面して直角に屋敷割りがなされ、現在でもその区割りが旧街道沿いに残されています。また、明治期には2度の大火に遭い、防火のために蔵を建てる家が増え、現在に至るまで残されて、往時のまち並みの景観がうかがえます。



「諸国道中商人鑑」国会図書館蔵

● 当会について

近年、越谷駅周辺の再開発による建物の高層化の中で、周囲の景観が激変しています。私たちの会は、旧日光街道の歴史的まち並みを保存したいと思う有志が集まり、2011年6月に結成しました。

あなたもぜひ

旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会へ

- ・長年住み慣れた愛着ある家を残したいので修繕の方法や、活用方法を一緒に考えたい。
- ・蔵や古民家を使ったイベントやまち歩きに参加したり、イベントの企画立案や、世話役をしてみたい。
- ・蔵や古民家を利用して芸術文化の発信をしてみたい。

このような方は一緒に活動してみませんか、ぜひ下記にご連絡下さい。

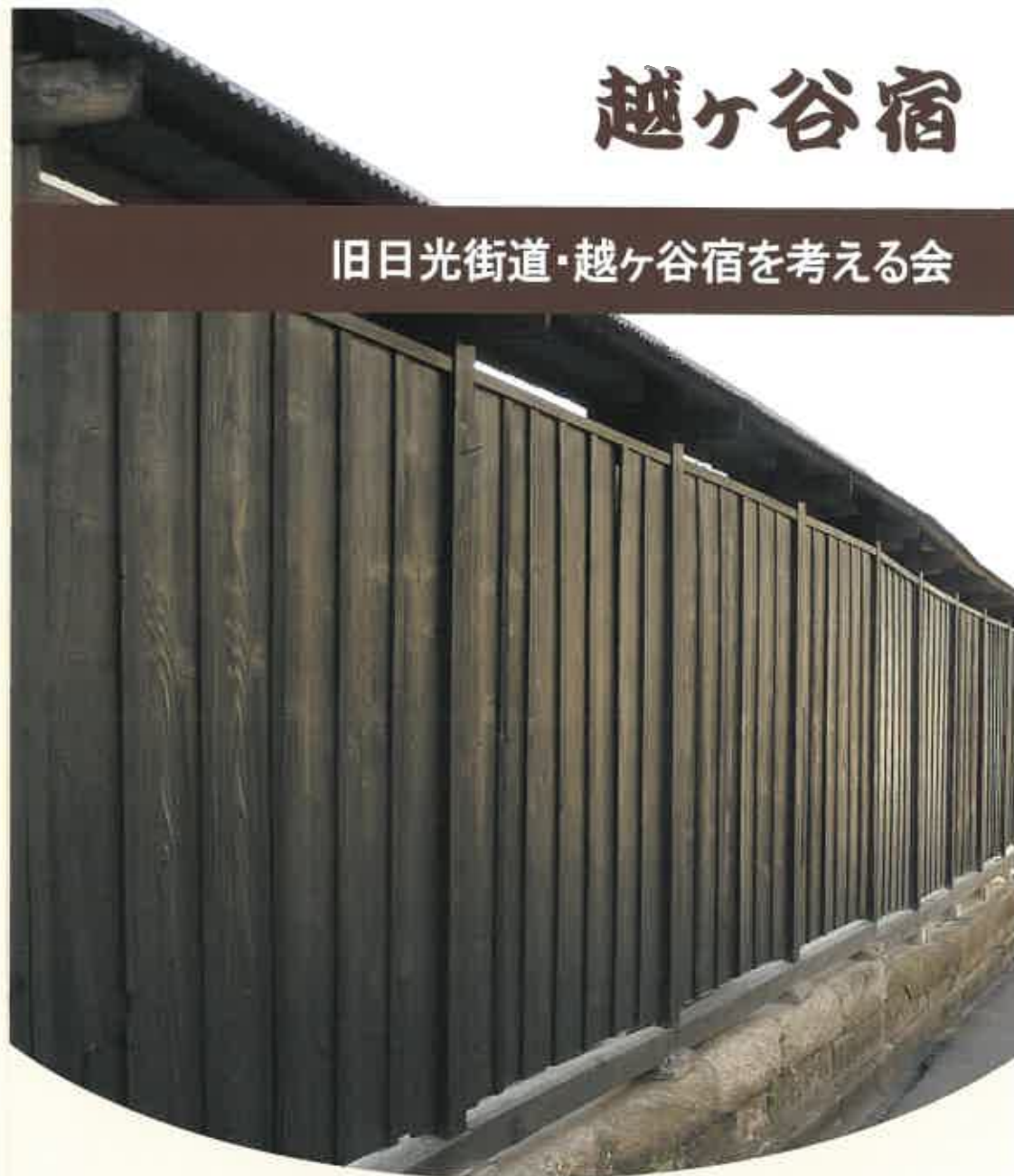
【連絡先】

名称 『旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会』
事務局
住所 〒343-0817 越谷市中町7-20
FAX 048-954-7484
E-mail hidakami.emishi@gmail.com



越ヶ谷宿

旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会



歴史ある建物の活用

旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会

私たちは、越ヶ谷宿の面影を残す建物やまち並みの存続・活用、そして多くの方々に町の魅力を知っていただくお手伝いをしていきます。



● 今までの活動

- 2011年 6月 発足会議
- 2012年 宿場まちサミット(7月)、越谷まつり(10月)、ふれあいまつり(11月)参加
6~9月 中心市街地活性化事業計画(以下、“中活”)に対する要望書を提出(3回)
- 2013年 第1回越ヶ谷宿の雛めぐり(3月)主催、甲冑めぐり(5月)共催
越谷宿場まつり(11月)「蔵シックコンサート」および「銭湯寄席」主催
日本建築学会埼玉支所主催交流展(11月)参加「お茶会」主催
近隣自治会長と“中活”要望書を提出(9月)。市長へ越ヶ谷宿の保存・活用の推進要請
- 2014年 第2回越ヶ谷宿の雛めぐり(3月)、甲冑めぐり(5月)共催、宿場まつり(11月)共催
「蔵シックコンサート」主催
- 2015年 第3回越ヶ谷宿の雛めぐり(3月)、甲冑めぐり(5月)、宿場まつり(11月)共催
木下半助商店が「国登録有形文化財」の答申を受ける(7月)
「八百喜さんのマルシェ」がスタートする(9月)以降3ヶ月毎開催
- 2016年 木下半助商店主屋で「市長とのふれあいミーティング」開催(2月)
第4回越ヶ谷宿の雛めぐり(3月)、甲冑めぐり(5月)、宿場まつり(11月)共催
- * 2012年~2016年 越ヶ谷宿の古民家建物調査7件、記録として残す
- * 「雛めぐり」「甲冑めぐり」「宿場まつり」の開催時に、古民家ガイドツアーを実施
(参加者延べ人数約500名)

再生

歴史ある建物の利活用にむけてお手伝いをします。



長年閉切りだった蔵の片づけを所有者とともに行いました。

調査

建物の実測調査やヒアリング調査を行います。



利活用するための準備として実測調査を行い、図面に起こしたり所有者の方から建物の歴史を伺って、記録として残していきます。

イベント

建物を利用したコンサートなどのイベントを行います。



お座敷コンサート

建築学会交流展お茶会

八百喜さんのマルシェ

ガイド

越ヶ谷宿の歴史的なまち並みや建物をご案内いたします。



甲冑めぐり

雛めぐり

